



A 試合会場レポート

試合番号 **902**

開催日 **2022/01/08**

第74回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 男子 会場：東京体育館

観客数： 0	開始時間： 12:00	終了時間： 13:10	試合時間： 01:10	主審： 山下 亮	副審： 仲 博史
--------	-------------	-------------	-------------	----------	----------

日本航空高等学校

監督：月岡 裕二
コーチ：岩倉 和泉

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:22 】	19	0
	25	第2セット 【 00:19 】	14	
	25	第3セット 【 00:23 】	19	
		第4セット 【 】		
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間
- ()内は交代選手

雄物川高等学校

監督：宇佐美 大輔
コーチ：石垣 拓海

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<p><監督コメント></p>

25	前嶋 悠仁 ()	久保田 史弥 ()	第1セット	高橋 歩 ()	角田 颯哉 ()	19
	利川 慈苑 (藤森 捷)	渡邊 健 ()		古屋 龍之介 ()	高橋 一太 (富澤 蛍音)	
	樋口 響 ()	小林 柊司 ()		石塚 蓮 ()	滝澤 大希 ()	
リベロ： 伊東 昌輝		リベロ： 佐々木 翼				
25	前嶋 悠仁 ()	久保田 史弥 ()	第2セット	高橋 歩 (本間 未来)	角田 颯哉 ()	14
	利川 慈苑 (藤森 捷)	渡邊 健 (山本 聖矢)		古屋 龍之介 ()	高橋 一太 (大友 響輝)	
	樋口 響 ()	小林 柊司 ()		石塚 蓮 ()	滝澤 大希 ()	
リベロ： 伊東 昌輝		リベロ： 佐々木 翼				
25	前嶋 悠仁 ()	久保田 史弥 ()	第3セット	高橋 歩 ()	角田 颯哉 ()	19
	利川 慈苑 (藤森 捷)	渡邊 健 (山本 聖矢)		古屋 龍之介 (森野 峻史)	高橋 一太 ()	
	樋口 響 ()	小林 柊司 ()		石塚 蓮 ()	滝澤 大希 ()	
リベロ： 伊東 昌輝		リベロ： 佐々木 翼				
	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ：		リベロ：				
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ：		リベロ：				

<p><監督コメント></p>

<要約レポート>

準決勝第2試合は、両校ともノーシードから激戦を勝ち抜き、センターコートに駒を進めた日本航空高等学校と、雄物川高等学校の対戦。第1セット、序盤、日本航空は渡邊のサーブで相手を崩し、前嶋の強烈なアタックを決める。雄物川は高橋(歩)のサーブ、石塚のアタックで、互いに丁寧な1点ずつ点数を重ねる展開となる。中盤、日本航空は久保田のサーブで流れに乗り4連続得点をあげ、その後も狙いをつけたサーブで相手を崩し、第1セットを先取る。

第2セット、日本航空は、小林のサーブでスタートから引き離しにかかる。雄物川もタイムアウト後、選手が奮起するも点差が縮められず。日本航空は小林、渡邊の強打でリードを広げ、2回目のテクニカルタイムアウトの時点で9点差をつけ圧倒する形となった。中盤以降も日本航空・渡邊の高さを生かしたブロックやクイックにより終始日本航空がリードする。雄物川はリベロ佐々木の粘り強いレシーブできっかけを作るが、点差を詰めることができず、大差で日本航空が連取する。

第3セットも、日本航空は久保田のサーブで相手を崩し連続得点をあげる。中盤、雄物川石塚の豪快なバックアタックが光り白熱した攻防が続いたが、攻守ともに安定感を見せた日本航空が押し切り、初の決勝への切符を手にした。明日の決勝戦の相手はインターハイ覇者の名門鎮西高等学校。非常に見ごたえのあるものになると期待される。